



## 平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月5日

上場会社名 株式会社ヨンキュウ 上場取引所 東  
 コード番号 9955 URL <http://www.yonkyu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠岡 恒三  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼経営企画課長 (氏名) 善家 富夫 TEL 0895-24-0001  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	30,489	1.7	1,455	△16.8	1,671	△14.3	1,065	△19.7
30年3月期第3四半期	29,978	△6.6	1,748	11.2	1,948	7.1	1,327	11.8

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 609百万円 (△60.3%) 30年3月期第3四半期 1,533百万円 (11.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	92.27	—
30年3月期第3四半期	115.05	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	36,290	25,493	70.2	2,205.49
30年3月期	33,117	24,997	75.5	2,165.66

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 25,491百万円 30年3月期 24,995百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
31年3月期	—	0.00	—		
31年3月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,905	6.0	1,775	1.0	2,032	1.0	1,262	1.0	109.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	11,592,995株	30年3月期	11,576,134株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	34,649株	30年3月期	34,392株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	11,551,898株	30年3月期3Q	11,534,424株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成30年4月1日～平成30年12月31日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用所得環境などの改善を背景に景気は回復基調にあるものの、米中貿易摩擦や不安定な欧州情勢などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、養殖業界におきましては、昨年に引き続きタイ・ハマチなどの魚価は高値基調で推移いたしました。

当社グループの業績につきましては、「鮮魚の販売事業」は、本業である鮮魚販売は魚価高により業績は堅調に推移したものの、養鰻事業において販売時期のズレ（今シーズンは、前半シラス漁が不漁で稚魚の池入時期が遅れたこと）や稚魚仕入価格の高騰による生産コスト高の要因などにより減収減益となりました。一方「餌料・飼料の販売事業」は、配合飼料などの販売数量が伸びたことにより増収増益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は304億89百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は14億55百万円（前年同期比16.8%減）、経常利益は16億71百万円（前年同期比14.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億65百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

セグメントの名称	平成30年3月期 第3四半期連結 累計期間売上高 (百万円)	平成31年3月期 第3四半期連結 累計期間売上高 (百万円)	対前年同期比較	
			金額差異 (百万円)	増減率 (%)
鮮魚の販売事業	20,039	19,859	△180	△0.9
餌料・飼料の販売事業	9,910	10,608	698	7.0
その他の事業	29	21	△7	△25.0
合 計	29,978	30,489	510	1.7

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産合計は269億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億1百万円（9.8%）増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の増加（66億52百万円から93億36百万円となり、26億83百万円増加）、仕掛品の増加（22億91百万円から23億94百万円となり、1億2百万円増加）、現金及び預金の減少（154億23百万円から144億54百万円となり、9億69百万円減少）、貸倒引当金の減少（△11億81百万円から△8億43百万円となり、3億38百万円減少）等によるものであります。

固定資産合計は93億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億71百万円（9.0%）増加いたしました。これは主に有形固定資産の増加（39億45百万円から44億52百万円となり、5億7百万円増加）、投資有価証券の増加等により、投資その他の資産のその他の増加（44億54百万円から47億41百万円となり、2億86百万円増加）等によるものであります。

この結果、資産合計は362億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億73百万円（9.6%）増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債合計は84億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億61百万円（53.5%）増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の増加（27億82百万円から50億93百万円となり、23億11百万円増加）、短期借入金の増加（18億65百万円から25億65百万円となり、7億円増加）等によるものであります。

固定負債合計は23億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億85百万円（11.0%）減少いたしました。

この結果、負債合計は107億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億76百万円（33.0%）増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は254億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億96百万円(2.0%)増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加(193億24百万円から202億52百万円となり、9億27百万円増加)、その他有価証券評価差額金の減少(3億50百万円から△1億5百万円となり、4億56百万円減少)によるものであります。

この結果、自己資本比率は70.2%(前連結会計年度末は75.5%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上・利益ともに計画を下回っておりますが、平成30年5月9日付の「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

なお、今後「業績予想の修正等」に関する開示の必要性が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,423,985	14,454,900
受取手形及び売掛金	6,652,181	9,336,125
商品及び製品	482,827	498,768
仕掛品	2,291,342	2,394,251
原材料及び貯蔵品	18,225	34,216
短期貸付金	636,981	777,356
その他	210,109	283,851
貸倒引当金	△1,181,250	△843,155
流動資産合計	24,534,402	26,936,313
固定資産		
有形固定資産	3,945,736	4,452,834
無形固定資産	182,920	160,323
投資その他の資産		
その他	5,227,284	5,518,922
貸倒引当金	△772,847	△777,894
投資その他の資産合計	4,454,436	4,741,028
固定資産合計	8,583,093	9,354,185
資産合計	33,117,496	36,290,498
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,782,081	5,093,091
短期借入金	1,865,625	2,565,625
未払法人税等	425,052	230,138
賞与引当金	21,576	5,577
その他	438,264	599,949
流動負債合計	5,532,600	8,494,380
固定負債		
長期借入金	2,161,875	1,882,500
役員退職慰労引当金	142,104	156,259
退職給付に係る負債	226,688	228,172
資産除去債務	27,558	27,847
繰延税金負債	29,618	7,833
固定負債合計	2,587,843	2,302,612
負債合計	8,120,444	10,796,993

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,517	2,213,567
資本剰余金	3,137,246	3,150,296
利益剰余金	19,324,680	20,252,095
自己株式	△17,881	△18,263
株主資本合計	24,644,562	25,597,696
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	350,945	△105,929
その他の包括利益累計額合計	350,945	△105,929
非支配株主持分	1,543	1,738
純資産合計	24,997,052	25,493,505
負債純資産合計	33,117,496	36,290,498

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	29,978,930	30,489,871
売上原価	25,694,362	26,450,804
売上総利益	4,284,568	4,039,067
販売費及び一般管理費	2,535,581	2,583,321
営業利益	1,748,986	1,455,745
営業外収益		
受取利息	92,881	78,558
受取配当金	70,405	82,894
投資不動産賃貸料	21,923	25,012
その他	42,485	52,025
営業外収益合計	227,696	238,490
営業外費用		
支払利息	5,512	4,591
持分法による投資損失	—	1,021
投資不動産賃貸費用	16,054	12,513
その他	6,263	5,097
営業外費用合計	27,830	23,223
経常利益	1,948,853	1,671,012
特別損失		
固定資産除却損	28,829	—
投資有価証券評価損	—	33,540
特別損失合計	28,829	33,540
税金等調整前四半期純利益	1,920,023	1,637,472
法人税、住民税及び事業税	587,131	568,210
法人税等調整額	5,678	3,136
法人税等合計	592,809	571,346
四半期純利益	1,327,213	1,066,126
非支配株主に帰属する四半期純利益	188	210
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,327,025	1,065,915



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	1,327,213	1,066,126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	206,243	△456,354
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△535
その他の包括利益合計	206,243	△456,890
四半期包括利益	1,533,457	609,235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,533,267	609,040
非支配株主に係る四半期包括利益	190	195

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。